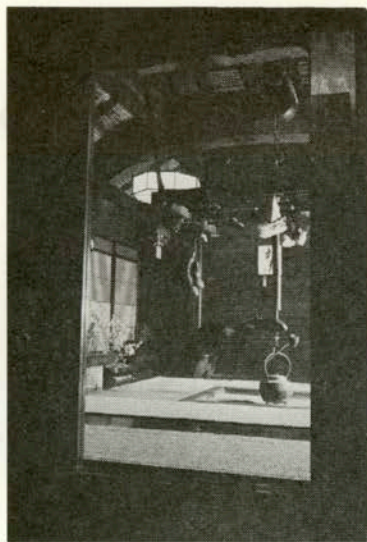


# 神戸うまいもん巡礼

No.43

## 赤尾 兜子

精進料理の巻



お国ぶりの料理はその出生地で味わうのがもっともよいことはいうまでもないが、すべてに便利になったこのごろでは、そこまで出かけなくても、ほぼその情趣を知ることさえできる。

湯の街、有馬の古泉閣の一角にある飛弾高山の精進料理「角正」（かくしょう）がそれである。

三十二年に、「角正」の八代目茂助さんが飛弾白川郷からこの有馬へ合掌造りを移築、そこで料理をはじめた「角正」というのは、初代は江戸の刀鍛冶だったが、文人墨客が賞讃する八百善の精進料理に感心して転職、二代目もその八百善に学び、代官に従って飛弾に入ったのがはじまりで、江戸を遠く離れて、飛弾高山へきている武家のために、江戸の味を提供する料理店として代々つづき、明治維新後、武家の保護を失ってから、町の上流階級用の精進料理をつづけてきたという歴史をもつ。高

山の本店はいま息子さんの経営。

ところで、有馬の「角正」をはじめて訪ねる人は、合掌造りのカヤぶきの大家屋、朴とつで、雄々しい切妻造りの屋根にまず目をみはるだろう。玄関を入ると「おいえ」という広間があって、大きなイロリが切つてあり、その奥が座敷。香のかおりがしずかにただよう。

その座敷にすわって、料理が出てくる。

高山の銘茶、らくがんとお薄で落ちついたあと、献立の順にゆくと、

半月形のお膳が出る。手前が吸物、鉢が前菜の生盛（いけもり）で、豆腐とくるみを使ったもののみわりに、岩たけ、生ふ、花きゅうり、紅たけ、いも羹がきれいに盛りつけてあり、これらをハンデ和（わ）えて食べ、最後に白髪うどでぬぐうのである。ほどよい甘さ。小附（こづけ）は黒豆、四日もかけて煮であるので、妙にやわらか。

お浸（しの）ぎは、竹のかごに盛った手打ちそば。あら皮をひき込んだるので、色が濃く、タレも濃口、野趣に存分満ちている。八寸は、五三のたけ、香竹、またたび、小豆菜、くるみといった山菜。知里（ちり）は豆腐、しいたけ、くわい、豆麩の煮こみをほん酢につけて食べる。小皿は、サイの目に切った生のじねんじょのりとわさび醤油をまぶし、ざっくりした快味。替鉢の季節ものは、ふきのとうの黒みそあえ。ついで、進肴（すすめざかな）は米のあらびき粉をころもにした、生しいたけ、豆腐、青唐辛子の精進揚げである。薄いこぶ

だし、しのび生妻に角ふを浮かせた箸洗（はしあらい）のあとがなめこ雑炊。これは梅肉、しそ、あられ切りのたくあんをまぜて食べるのだが、ほどよい酸味とコクがあつて、いいものである。しめくくりのデザートが果物とかわいい器に入ったしるこ。この間約一時間半、ゆっくり雑談をまじえて賞味していると二時間はかからう。総体に精進料理はあっさりなので、何のこだわりもなく食べ進むが、終つて十分満腹感が訪れる。器の陶器はどいうわけかすべて清水焼。

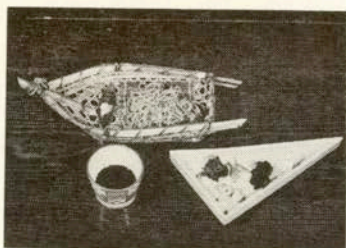
古参の女給仕が側について、適宜料理について説明し、めいめいが使つたハシとナブキンがわりのこしころ茂、当日の献立表とおみやげをつつんで渡してくれる。値段はこのコースで二〇〇〇円と二五〇〇円。（サービスマテリアル、税金は別）

税金は別

座敷は一階に四、二階に四あり、最高五十人の客が収容できるが、なるべく予約しておいた方がいい。

概して、この味、中年層以上の客に好まれるようだが外人はとくに珍重しているらしい。

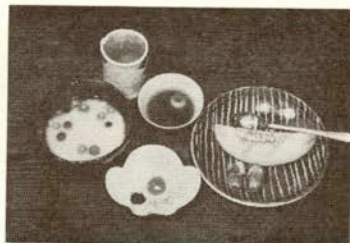
合掌造りの屋根の部分に、二、三階があり、そこに武器はじめ糸車、糸うすなど飛弾のその昔の日用品がたくさん展示されてあるから、料理のあと、それらを觀賞して、半日を楽しむのもいいだろう。かなり俗化した有馬だが、このあたりは、まだ自然がほぼそのままにある。そのことがいっそう、この料理をひきたたせているともいえるだろう。



八寸・おしのぎ



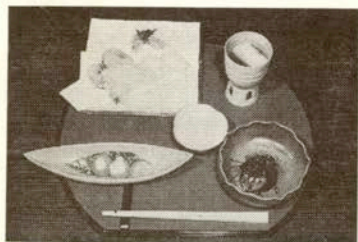
温物<知里・露>替鉢



なめこ雑炊・おしろこ・果物



御吸物・前菜・小附



小皿・箸洗・進肴

How to be a gentleman

# 日曜紳士



文・竹田洋太郎  
え・石阪春生

日曜日をいかに過ごすか、ということとは人類にとっても大問題となりつつある。もとより紳士にとっても重大なる関心を寄せざるを得ないわけである。さらに今後、週二日休日制がわが国に普及されれば、週末の過ごし方については一般も極めて頭を悩まさねばならないが、一応現在の事情に基づいて日曜を対象とする研究に止めておく。

統計によると、日本国民の多くは日曜をゴロテレに送っているよしである。つまりゴロリと寝ころんでテレビでも見ている人物が多いわけで、テレビ局の方も日曜は寝ころんで見られる番組を提供することに心を砕いている。いわく「スチャラカ社員」いわく「てなもんや三度笠」もつともNHKを好まれるむきは寝ころんでもおれず、テレビチェアなどの助けを借りて姿勢を正さねばならないが。

しかし紳士たるもの、ゴロテレなど俗な態度をとるべきでないのは当然である。ついでにいうなら、ゴルフもほどほどにしておくものである。

日曜はゴルフときめておられる紳士は多いことだろう。たしかに都塵を離れて山谷を歩くことは結構だが、一方急激にふえたゴルフ人口なるものが、都塵をゴルフ場に持ち込むことなきにしもあらずである。だから、いけなしいとはいわないが、ゴルフは最上のものとはいえない。

紳士の余暇はむしろ孤独を楽しむ、というのが本道であろう。英国の紳士は、日曜は髭を剃らず、着古しのフラーノズボンに虫の喰ったセーターを着て庭のバラの手入をする、というのが理想の姿であった。つまり、関西

の言葉でいうと「ジジムサイ」格好をするのである。ジジムサイなかに、一種の開放感と同時に隠遁者の皮肉な考え方をこの間に身につけたものである。

また、ゴルフ以外にも山谷を抜渉する方法は多くある。ゴム底靴でもはいて、双眼鏡を首からぶらさげ、野鳥を探して歩くのも高尚な趣味とされる。野鳥は近ごろ頗る少なくなつたが、それを発見、その姿を記憶し、帰宅後、鳥類図鑑などひもとくこともよい。もつとも鳥類図鑑にないようなトリのツガイがなにしていようと、それを双眼鏡でながめることは心臓にもよくないから、おすすめできない。

さらに最近では「日曜××」というのが多くなっている。たとえば「日曜画家」の代表は故チャールズ氏であるが、わが国でも藤山経企庁長官などという人物が精を出している。絵をかくという作業はまことに孤独なもので、しかも、上手下手を問わず、着衣や手が汚れ、部屋をちらかすことになる。ちり一つない重役室に日常すわっているような紳士は、この際大いに周囲をよこし、自からよごれることに喜びを見出すであろう。

また、日曜大工というのものもある。これなどは、道具や材料の吟味に二時間、あと片付けに二時間、実働一時間程度が適当なのであって、あまり働いては、月曜は腰が上がることもある。また、あと片付けは、時間をじゅうぶんかけつつも、なお完全に片付いていない、という情景に風流なものがある。本職の大工さんも、あとに切くずやかんなくずを残していくではないか。

近ごろ多いのに「日曜コック」がある。食物に関する

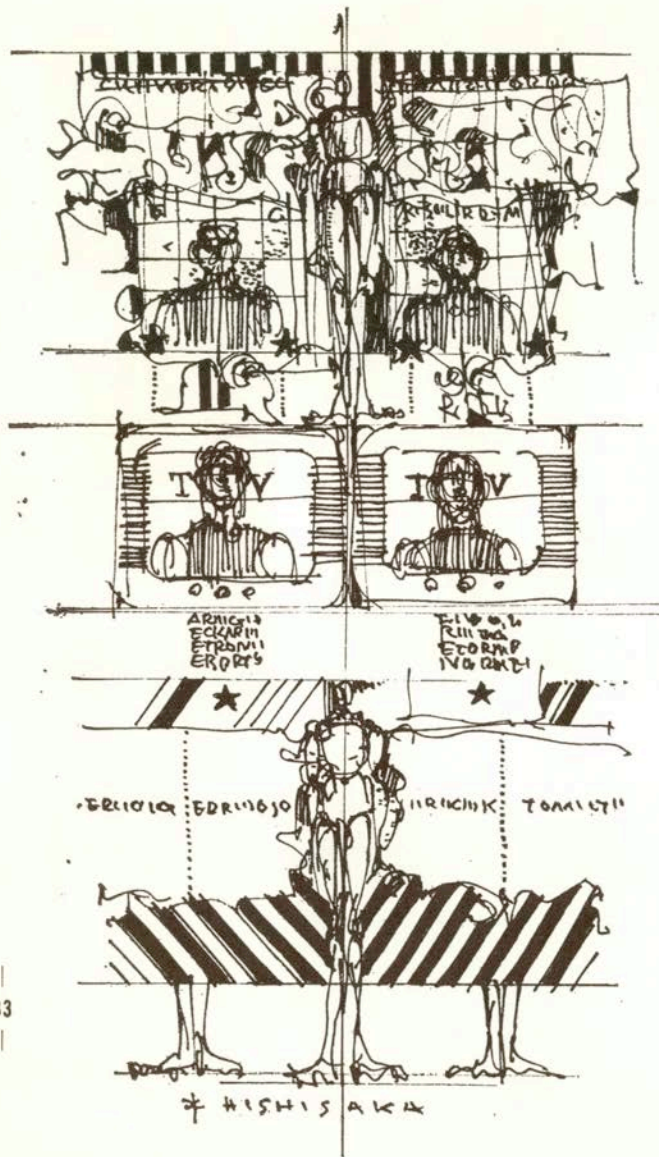
知識は概して女性より男性の方が豊富であるからして、その知識をひけらかしつづつ包丁を握り、フライパンを握るのは、たしかに極めて愉快なものである。だがこれにともなう危険もあることを紳士は承知していなければならぬ。

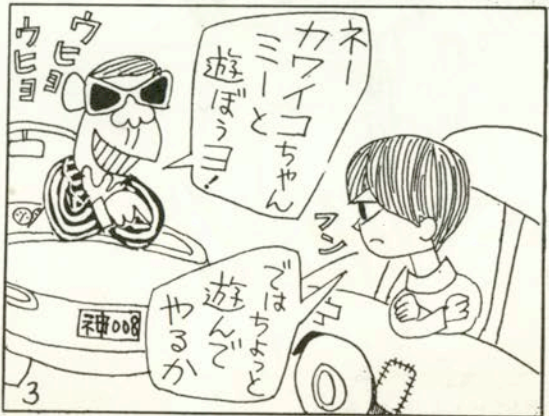
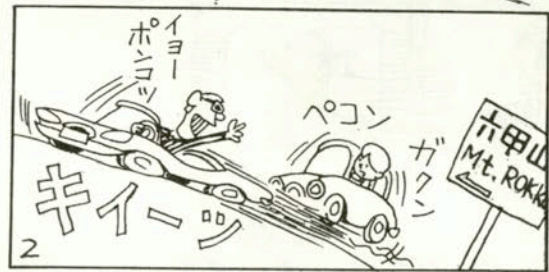
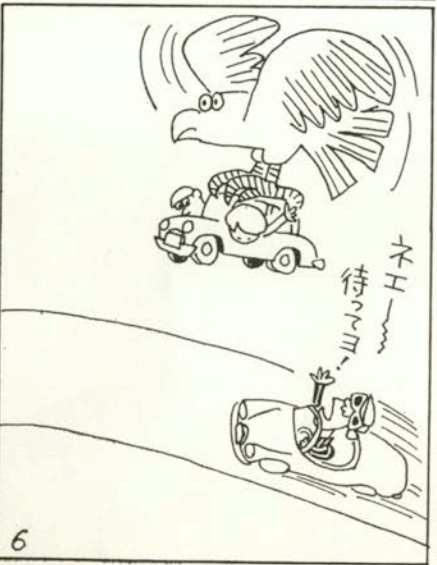
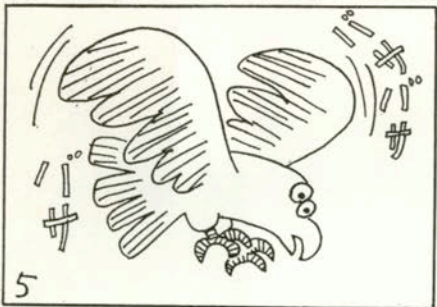
紳士がスーパーマーケットや市場に買い出しにいくと魚にしろ、牛肉にしろ、普通は高級品を買うものである。また魚屋の兄ちゃんはあるあなたを紳士とにらんで高級品を売りつけるから、結果としてそうなるのであるが、そこで出来上がった料理は、ともすると、奥さんの作った料理よりうまくないのである。これが危険への第一歩で、ときに日曜でもないのに来客があったりすると、奥様は紳士であるあなたをおだてて、料理を命ずるだろう。あなたはつい腕を振いたくなるのだが、ここで日曜以外に料理をすることにでもなれば、紳士の趣味としての日曜コックは消えさり、あとは単なる家内労働の

奴隷たるのみである。これを世上「ゴキブリ亭主」と称しておるものの如くである。

総じて「日曜××」は紳士としての立場を強く守るためには、ヘタでなければならぬのである。そしてある程度家人に迷惑をかけ「困ったものだ」という嘆声を発せしむるものでなければ意味はない。一般に「主人」が軽んじられている現今、主人の主人たる価値を示すにはまず家人を適当に困らせねばならないが、紳士もこの点世間の主人と同様なのである。

かくしつづつ、紳士は日曜の安息日を尊重しなければならぬ。他日あなたが一国の首相となった時、某国大使が金曜日に「宣戦布告」を持参するかもしれない。その時「日曜にうちの家内に柵をつてやる約束をしたから戦争は月曜のことにして頂きたい」という胆力を養うことである。

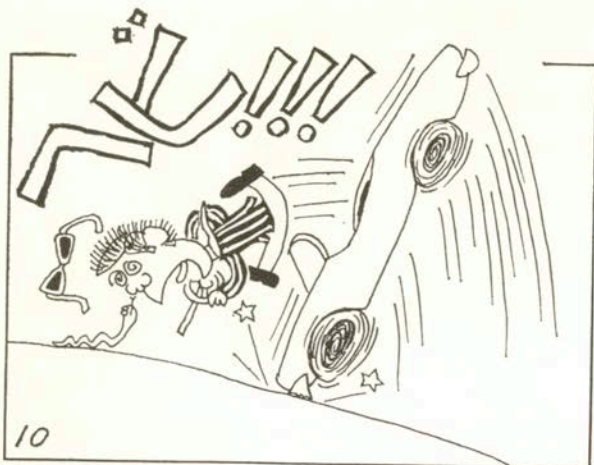




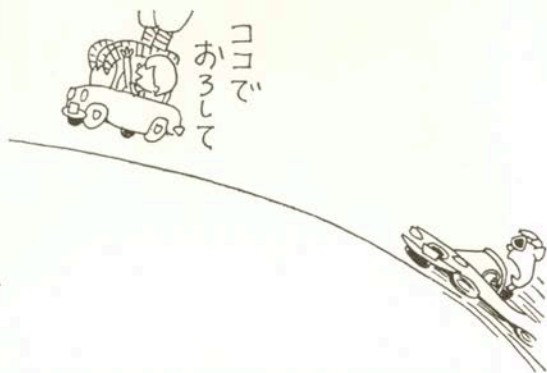
# ベッコ

永井文明

連載才3回5周年記念超大作



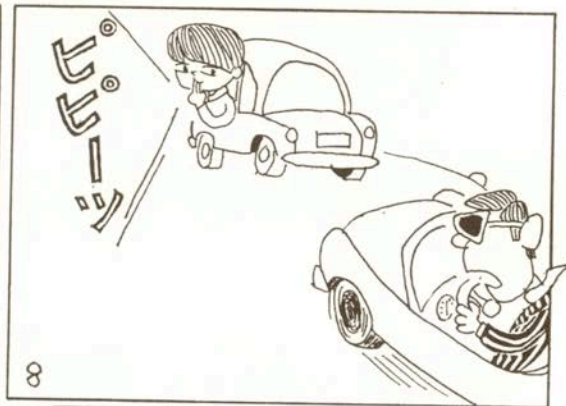
10



7



11



8



12



9

# ポケットジャーナル



## 浮かぶ都市キャンベラ号 神戸初入港

キャンベラ号。噂だけでここ二、三年日本は素通り。世界第五位。日本へ入る船で最大級四万五千トンの観光船。とにかく吃水が大変に深い船で神戸港も横浜港もうけいれ態勢に大ワラワ。海底を掘って掘ってまた掘って。というわけ。



神戸に初入港するキャンベラ号

長さ二五〇米。速度二七・五ノット。乗客二千二百人。乗務員千人というから

驚き。キャンベラ号を初めオリアナ号、ヒマラヤ号、アイベリア号など続々春の観光船で神戸はにぎわう。本になる「チンパンジーの育児日記」

チンパンジーの人工育児に成功した亀井一成さん(王子動物園)は、このところマス・コミに引っぱりだこ。「雑誌、新聞、テレビの応待で落ちつくひまもない」と日程表をにらんでいるが、その間も気にかかっているのは娘のチェリー(三十八年六月生まれ)と双生児の兄弟・金と銀(三十九年八月生まれ)のことばかり。この四年近く、チェリーにすべてをかけた亀井さん一家にとって、報道攻めもうれしいことに違いないが、何よりもチンパンジーたちの変調をおそれるという。亀井さんは近く、生物雑

誌「遺伝」に連載(十二回)した「チンパンジーの育児日記」を、一般向けに補筆して出版するが「雑誌「遺伝」は天皇陛下のお書斎に毎月納められ、陛下もお読みいただいたそうです。人間の赤ちゃんと全く同じ育て方で成長した「愛児たち」へ、私たちが傾けた愛情を少しでも多くの人に知ってもらえれば、動物一般に対する考え方も変わるかも知れない。そう思うんです」と、ここでも動物愛護の弁。

## テールマナー講習会は花盛り

「きょうはOホテルなの」「アラ私たちPホテルだったワ」市内のK女子短大、Y女子短大の生徒が阪急電車の中で話していた。OもPも一流ホテル。クラブ会の豪華版?と思えばさあらず、卒業前のテールマナー実習の話。これからの社会人はナブキンの使い方、ナイフ、フォークの正しい使い方など知らなくては恥というわけで、一流ホテルは連日、高校、短大生が先生に引卒されてつめかけている。

フォークの並べ方、とり

## 誕生日 ありがとう 運動



年に一度迎える誕生日に、健康やかな心身を恵まれた幸福を感じ謝し恵まれない人達の上に暖かい思いやりを心をかよわせようというこの運動も、来る五月八日で早くも一周年をむかえます。

運動本部ではいろいろと有意義な一周年記念行事をおこなって、この運動がより多くの人々に理解され、一人でも多くの協力者が得られれば、と目下プランをねらっています。現在予定しているのは、高校生などの若い人が精神薄弱問題をどのように考えているか、ということについての意見発表、「われら人間家族」などこの問題をとりあつかった映画の上映(上映題名未定)

以上の二案がでていますが、ひろく皆さん方からアイデアをおかりして、少しでもこの運動を理解を深めていただきたいと思っております。アイデアをおもちの方はどしどし運動本部までお知らせください。お待ちしております。また本部では各地の精神薄弱問題の活動の様子を知りたく思っています。神戸地区に関する動きは新聞、雑誌の切ぬきのスクラップを作るのですが、できれば全国各地の状況を知り、記録してゆきたいと思っています。もし、なにかお気づきの記事がありましたら、本部まで送っていただければ助かります。この運動にご協力くださる方は運動本部までお申出ください。

誕生日ありがとう運動本部  
神戸市長田区前原町一―  
市立室内小学校内  
TEL 091-718

方の順序、スリーブのすすり方まで講習をうけながら、一せいにスリーブを、一せいにナイフを、と機械的な会食風景。味わうゆとりがない、というのともつばらの感想だが、「お値段はお好み次第」(Pホテル)というところがミソ。

帯になった広重の

「東海道五十三次」

呉服ならちんがら屋、と神戸っ子に親しまれているセクター街のちんがら屋が去る二月八、九両日オリエンタルホテルで恒例の「春の展示会」を開催。



人気をあつめる広重の帯

会場いっぱい豪華な色柄が織りなされて、多勢の参会者の目を惹きました。なかでも人気の的は、金沢に住む染織工芸家由水十久氏が、加賀友禅に染めだした広重の「東海道五十三

次」の帯五十三本。米・ゴムのりとローケツ染めの手法を併用して、微妙な色合いをだし、繊細な加工仕上げによって原画をそのまま帯柄として再現したもので、ササガ……とみとれる人々も多かった。

鼓笛隊にはりきる「おかは学園」児童たち

知恵遅れの子どもを取容する「おかは学園」――兵庫区有野町岡場に、鼓笛隊が生まれた。公立の精薄児施設では、かなり早くから音楽教育を採り入れたところがあったが、民間施設では珍しい。

ブランナーは同学園の松端利昌園長。昨年末に、ごく簡単な器楽演奏を教えたところ、笛と太鼓に人気が集まり、みんな「村のかじや」「しょじよ寺のタヌキばやし」などあっさりマスターしてしまった。これだ――と確信を強めた松端園長は「インスタントラーメンすらもぜいたく品」といわれる苦しい予算をやりくりしてピアノカ、

太鼓、カスターネットなど、これまでと合わせて二十人分買ひそろえた。「えらいものです、それまで何をしても興味を示さなかつたこともたちが、夢中なのです。まだまだ全員が参加できるには至りませんが、これだけでも情操が育つなら、子算は限界ギリギリまでやりくりします」と同園長もうれしそう。

三月の発表会へ、こどもたちは、きょうも無心の練習を続けている。神戸に出現した「国連」

「神戸には世界の各国、各都市が集まっている。ためしに北野町か布引付近から見下してみるのがいい」と教えてくれた人がある。といつても、港の出船入り船でもなければ、エトランゼのこともない。

白浜、霧島、伊香保、伊豆、雲仙、道後、名古屋、日光……と近いところはともかく、シドニー、ナポリ、カンヌ、ホンコン、パリ、ロンドン……とずらり。じつは、ホテル、旅館の名前である。たしかに灯ともしごろ、山手からみるとネオンサインの「アジア」「アメリカ

★はいからコーナー

気分も新しくむかえる新学期です。とくちろかりがちな机の上をかたずけるのに便利なティップルバスケットはいかがでしょう。こまごましたものをまとめて入れるのに便利です。皮製700円。写真左の小鳥の形をしたおしほり入れ。これは水田さんの店で作った自家製のもの。小物入れなども利用できる。大350円、小250円

(大丸前・永田良介商店)



★ティータム

三宮ビル地下のティートルーム「ポイント」は気取らないござつぱりした店、家族連れ、BG、サラリーマンと客筋はいろいろだが大半は常連。飲み物の他にぜんざい、亀山などもあり、甘党ファンも多い。営業時間は9時から22時。早朝サービスは11時まででココヒーの他に卵とトーストがつく100円 コーヒ 紅茶 80円





ン」などが目に飛びこむ。中でも珍らしいのが『コックレン』。これにはさすがの神戸っ子も目を丸くして「各国・各都市のド真ん中に『国連本部』とはシャレたものだ」「それにしても国連で安眠できるかな」：など論議さまざま。

「村山投手」をかこんで賑やかに豆まき



福男右から山内・村山・石川・並木選手

去る二月三日は節分の日、市内でも各神社で多彩な節分行事が行なわれたが、三宮生田神社では阪神の村山投手をはじめ、並木、山内、石川の四選手にミス神戸、をまじえての盛大な豆まきが行なわれた。このあと、オリエンタルホテルで、神戸阪神友の会の会員、家族連れ、B.Gなどファン約百人が出席して「野球選手を囲んでの節分

晩餐会」が催された。

真木利一ピアノカナルテットの演奏、ファンの拍手に迎えられて四選手が入場、まずミス神戸をまじえての豆まきを行ったあと、各テールブルに分散し、食事しながら気軽にサインを受けるなど、ファンとのなごやかな団らん風景が見られた。

また、ファンへのサービスにと各選手が自慢？のノドを披露、村山選手が「女心の唄」「お座敷小唄」を歌えば並木選手が「赤いハンカチ」、山内選手が「柔」とノドを競ったがさすがのグラウンドのモサも汗をふきふきの大熱演。

村山選手いわく「野球をやるより倍汗をかいた。」

精薄児はうったえる写真展「ぼくらはみんな生きていく」

本誌の「コンニチワ船長さん」でシャープな写真を掲載している浜岡収さん(三三才神戸銀行広報課)が「ぼくらはみんな生きていく」と題して、ある精薄児施設の記録写真展を開く。三月十四日～三月十九日まで会場はナショナルギヤ

ラリー。浜岡さんは奥さんの哥代子さん(二九才)が奈良県の精薄施設につめていて、時々訪れている間に、そんな状況にある子供の写真を写してみたいと思ったのが二年前。ライフワートの一つと考えて記録のなかから、精薄児も同じ人間なんだということを明るく撮りたいという。奈良は柳生の「成美学寮」大阪の「慈光学園」西宮の「カナリヤ学園」などで取材。子供たちのおかれています。現状を知ってもらいたいし、三〇人に一人の%テージで見られる精薄児はみんなの問題です」と静かに情熱をこめてはなしていた。

□百店会だより□

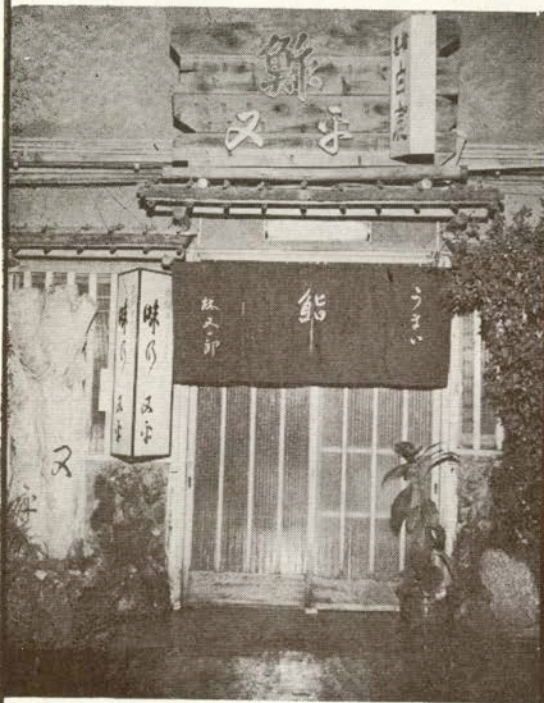
★店内改装のため店を半分仕切って営業していた大丸前の服部眼鏡店が工事も終わり三月一日より装いも新たに営業を始めました。店内も前よりぐっと広くなり、くつろいで、ゆっくりと皆様にメガネを選んでいただけることと思います。正確な、美しいメガネでおなじみの服部眼鏡店へぜひお立ち寄り下さい。  
★神戸銀行業務部、飯盛氏が、このたび大阪に転任され、新しく、業務部調査

役の瑞東三郎、瀬広彦輔の両氏が今後百店会の担当者となられました。どうぞよろしくお願い致します。

★オリエンタルホテルでは今年度、小学校に入学される方、また高校を卒業される方がグレル又はスカイレストランにおいて、お食事いただいた場合、お祝いとして特製のクッキーをおみやげにお渡ししております。尚、期間は三月二十日から四月三日までです。  
★さんちかムラタ が春の特別展示会を四月一日ニューポートホテル二階で十時～六時までひらきます。フランス直輸入の春から初夏へのブレタポルテ(ハーツ・ドレッシング・ブルオーパー・カーデイガン・レインコート)Vヤスカーフ・バッグなどが買いやすい値段で豊富に展示されます。また真珠の新作発表や毛皮のお買得品など、春のお買物にかかせぬ魅力的な品ばかり。かかわりのお買物の散歩にさんちかのお買物のおついでにお立ち寄りください。

★三宮神社を東に入ったところにある榮弥が今年より定休日(毎月、月曜日)になりました。さんちかの店は第三水曜日がお休み、おすし、ふぐ料理にはぜひ榮弥へお立ちより下さい。

神戸っ子の味覚に  
ぴったり、又平の早馴れ鮓



神戸三宮生田ノ社ノ西

鮓の又平

電話・三の宮 ㊦ 0935

アンフォルメ  
抽象画と料理の店



ご宴会、ご商談、  
囲碁会、マーじゃん、

温かいお部屋で

△風雅な吉野鍋

△神戸肉の

清盛焼

△楽しい魚ちり

△牛肉のしゃぶしゃぶ

お料理とお泊りに

青坂  
神戸中山手四

TEL ㊦7836  
7846

# 神戸っ子ひろば

神戸っ子の会告知板



## 『神戸っ子』の会 会員募集

「神戸っ子の会」(K・F・S)とは、こんなグループです。

- ①「神戸っ子の会」の読者の集いです。読者の方々の親睦を深める集いです。
- ②神戸の文化は「神戸っ子」から生まれます。「神戸っ子の会」は神戸の文化をつくりだす有力な母体です。
- ③郷土の歴史とよい伝統を受け継ぎ、さらに高く発展させてゆく会です。
- ④政治・経済・文化という3本柱をひとつに結びます。
- ⑤現代っ子のセンスと教養を高める会です。
- ⑥絵画、音楽、文学等のすべての文化領域において、新しい才能を発揮する広場です。

## ジャン・ジロドウ作 『オンデイヌ』を観る会

「神戸っ子の会」の観劇会を企画しました。5月24日に市民文化祭の演目として招かれるジャン・ジロドウ作・浅利慶太演出の「オンデイヌ」△劇団四季総出演・北大路欣也・加賀まりこ主演▽を、会員の皆さまに楽しんでいただくというものです。

「オンデイヌ」はご存知の日生劇場開場以来的の大ヒット作。浅利慶太の原作をよく理解した演出によって、加賀まりこがかわいいうるの精オンデイヌに扮して初舞台を見事に飾り北大路欣也が憂愁の騎士ハンスを舞台ばえのする声と容姿で懸命に演じた話題の舞台。劇団四季の公演も神戸は始めてのお目見得。日下武史、水島弘、田中明夫、藤野節子、北村昌子などが充実した舞台をみせる。「神戸っ子 オンデイヌを観る会」

神戸国際会館大ホール

切符は二〇〇円、一〇〇〇円、八〇〇円六〇〇円とあり神戸っ子会員は一割引き座席は予約済みです。二ヵ月分5月6月会費をこの催に於て予定で良い座席をご希望の方は六〇〇円に剰余金をプラスしてお支払い下さい。当日会場の「神戸っ子の会」受付で会費と切符を交換いたします。

「神戸っ子の会」の会員には、次のような特典があります。

- ①毎月「神戸っ子」をお届けいたします。
- ②「神戸っ子」編集部で主催するさまざまな催しに、自由に参加することが出来ます。たとえば、次のような催しです。
- イ 一流作家、学者、芸能人を講師に迎える行なう講演会。
- ロ「神戸っ子」特選名画鑑賞会。
- ハ美術展覧会見学、古寺巡りなどを目的とするバス旅行。
- ニ神戸のうまいもんを食べる会。
- ③神戸百貨会でお買い物をする方いろいろの便宜を図ります。
- 無料ご招待の催しもありますが、催物によってはその都度実費をいただく場合もございます。
- ☆「神戸っ子の会」に入会するにはどうすればいいのでしょうか？
- 申込用紙(神戸っ子編集室へお申込みください)に所定の事項をご記入のうえ、入会金二百円と会費三百円を、神戸っ子編集部へ納めていただきますればよいのです。美しく豪華な会員証をさしあげます。その翌月からは毎月会費三百円を納めていただきます。

### ★読者随想

#### 神戸キチガイの思い出 匹田厚子(仙台市・主婦)

当時の国民学校六年に戦災で神戸を去ってから二十余年になり、未だに神戸をなつかしき郷愁いよいよつづける私です。白川源原作のものなど、神戸が舞台の映画を見て、神戸に行ったような気分になったり、TVに一寸でも神戸が映ろうものなら、急ぐ仕事もさしおいて食い入るように見てしまうので、神戸キチガイ、とアダ名されています。だれしも故郷に魅かれるものでしょうが、神戸には他のどこにも無い神戸そのものの魅力がある上に、私自身生まれ育った街ですもの恋人のように慕うのも無理ないというものです。

父は食道菜というのでしょうか、日曜の夕食には、きまって市内あちこちのおいしい店をさがして出かけるものでした。チビの私もときどきお供に連れていってもらいました。今はどうなっていますでしょうか、元町の路地入りの「チヨコレイトホール」(マルジュウ)というカキ料理屋、豆蔵の田菜がおもしろい「しほらく」、立派な建物におどろいた「菊水」それに三宮の「ハイウエー」の洋食……と想い出はつきません。

中華料理屋にもずいぶん行ききました。「第一楼」とか「キョウコウ楼」とか。そんな時、旧性の「蓮池」(ハスイケ)がなかなか物をいうものでした。いつも電話で予約するので、名前を黒板にでも書いておくらしく、それを音読みして「レンチさん」と親しげに、しかもうやうやしく呼んで、スペシャルな扱いをされるものでした。何でも中国で蓮池というのは高貴な苗字なのだそうです。食べ方のおそい私は、次の料理が運ばれると前の方がいいの間にカ皿ごと消えるので、どうにも落ちつかないものでしたが、最後の鯉だけは思う存分食べました。

戦争がはじまり、食糧事情が悪化すると、中華料理では食用蛙が最高のごちそうになり、やがてそれも思うように食べられなくなりました。そのころからの想い出は、およそ神戸らしからぬセチガイの思い出ばかりです。今は子供にあらぬセチガイの思い出を語りながら、次々にわたる神戸の想い出を話してやっています。

△投稿歓迎

<p>KEEP THE GAME MOVING</p> 	<p>GIVE PREFERENCE TO BOWLER AT RIGHT</p> 	<p>KEEP "BODY ENGLISH" IN YOUR OWN LANE</p> 
<p><b>BOWLING IS FUN...When You Do It Right!</b></p>		
<p>STAY BEHIND THE FOUL LINE</p> 	<p>KEEP FOOD, DRINKS, OFF BOWLING AREA</p> 	<p>DON'T LOFT YOUR BALL</p> 
<p>You'll enjoy bowling more when you help others enjoy it, too!</p>		



A Membership Service of the  
BOWLING PROPRIETORS' ASSOCIATION  
OF AMERICA, INC. PARK RIDGE, ILLINOIS

# ジャパースタレーン

神戸市生田区江戸町95(花時計西側) TEL・39-4165



しみぬき・活洗専門店

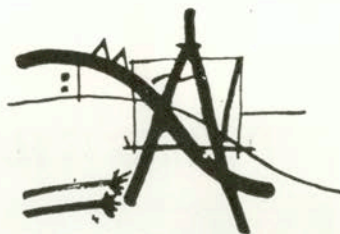


平野 つよや本店

兵庫区神田町125(家庭裁判所前東1丁)

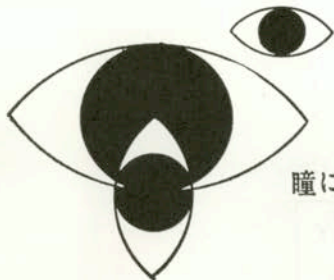
TEL ③46932

額縁絵画・洋画材料  
室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北  
トア・ロード  
③1309・6234



瞳に美しさを保つ  
スポーツに  
美容に  
現代の科学が生んだ  
コンタクトレンズ

国際コンタクトレンズ研究所

神戸市葺合区御幸通八丁目九ノ一(三宮駅前)  
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・8361



エキゾチックな  
神戸が生んだ  
ユニークな香り!

男性にも★女性にも★  
ふけ・かゆみ・抜け毛  
整髪にも……

高級ヘヤトニック〈包装価格〉450円・1,000円

オード・コークス

発売元 三星堂 全国有名百貨店・薬局  
神戸 化粧品店にて販売いた  
しております。

# ネズミの嫁入り



わがネズミ族は人間のきらわれものだが、物議り博士、チュー太さまの弁にも少し耳をかたむけてもらいたい。

正月三日、ネズミの年とりと称して暗がりにニギリメシや餅などを置いて我々に食べさせてくれる地方がある。

十一月のネの日に二股大根や稲もみを我々ネズミ族の現われそうな場所に置く地方もある。つまり、農業の神、福の神、大黒天に感謝する気持ちを、その使者である我々にさげたのである。

また、我々ネズミは正月言葉で「嫁」とか「嫁が君」と呼ばれ、後代の女性に迷惑をか

かれると我々としてもこんな有難いことはないんだが……。

我々は憎まれ、軽べつされ、恐れられながらも尊敬の目差してみられたこともあるのである。

つまり我々は人間どもと共に歩んできたといえるのではないだろうか？

小さな子に読ませる童話やマンガの世界でも我々は利巧な可愛い子ちゃんである。あの意地悪いネコどもがわが同胞、主人公のチュー太にあの手この手でやつつけられる映画を見てキヤアキヤア喜んでる人間どももなんてあまっちょろいんだらうなんて考えたものだ。いや、こんないい方をすると誤解される。つまり小生は、そういう映画をつくって子供達にネズミとは可愛いくて利巧な動物であるという教育をしてくれた製作者に感謝の気持ちをいっぱいに見ていたものだ。

「ネズミの嫁入り」という童話がある。太陽にあこがれたわがネズミ族の可愛い子ちゃんめぐるめぐるって結局一番強くて利巧なのはネズミであるときどき、嫁入りしたというお話である。

手前ミツになるが、その光栄なる夫に選ばれたのが、かくいうチュー太さまであることはあまり知られていない。もともと我々ネズミ族は前に述べたネズミ算で御存じのとおり男女を問わず色事師で知られており、これも古い昔の話である。

ところでこの色事師にかこつけて、人間どもの世界では、江戸時代に娼婦に対する異名として使われた。よくつまみ食いをする、貧欲、夜行性、悪がしこい、病気をばらまくなどのネズミの日常から、娼婦の代名詞に使ったらしい。

しかし、小生にも純粋な恋をした経験がある。色白のすく可愛い子だった。人間にかわいがられていて、いつも無邪気に走りまわっていたが、鉄ごうしの中にいて、小生はすみの方から見ているより仕方がなかった。色事師を認めている小生がこんなことをいってもはじまらぬがほろろにがい若き頃の思い出である。

いつか機会があったらゆっくり話すことにしよう。

けたようだ。「秋なす嫁にくわすな」と家庭のもめごとのタネになった。

台湾にも正月三日に我々ネズミ族の婚姻、つまりネズミの嫁入り祝いを夜遅くまでやる習慣が残っているそうである。

飛鳥時代、我々ネズミ族の移動は都の変わる前兆と思われたこともある。我々が漏電火災の重要犯にもかわらず、といっても我々とて無理に事故を起こしているわけじゃないが、我々がいなくなると火事が起こると信じている人間どももいるようである。

もともと、そんな人間どもばかりになって

あなたの家を会社をお店を会社を

害虫の被害からお守りします

アイワ式集殺法完成!

一回全滅責任保証

南京虫・油虫・白アリ・家ダニ・ネズミ一般消費

害虫駆除予防化学研究所

害虫駆除予防工事請負専門

お気軽にご相談ください(調査相談無料)

アイワ消毒株式会社

本社 神戸・生田区栄町2 TEL 033-0854



★ 異人館物語 ★

連載第一話 一の谷異人館 最終回

# モルガンお雪

小山 牧子 え・石阪 春生



☆ あら す じ

アメリカの大財閥G・P・モルガンに落籍され、祇園芸者から彼の正妻になり、一時、一の谷にある洋館に里帰りしていた雪は、周囲をうずめる風物のすべてに、若い日の出来事を思い出す。館のすぐそばにあるお稲荷さんに手を合わすと、左頬をとっていつか愛していた京大生、山下俊作の面影がうきあがる。悔い多く、慟哭に過ぎた青春であった。しかし、いま雪の祈りは一つ、夫、モルガンの健康と長寿だけであった。

安徳稲荷の左横に、常に透き通った水をたたえた池にかこまれて、真理胡弁財天を祀る石碑が立っている。真理胡弁財天とは海の底の竜神であり、安徳帝の守護神であるそうだ。

雪はお稲荷さんの前から立ちあがり、弁財天への敷石を踏んでいった。福德開運、子授安産、芸能上達……。立札に書かれている御神力を力強いものに感じて、彼女はひざまづいて、一心に祈った。虚弱な体質であるモルガンの健康と長寿を、そして、二人の間に子宝の恵まれるようにと。

後年、モルガンが病死してのち、雪は熱心なカトリック

ク信者となり、老いの身で日本へ帰りついてからも、彼女を深く愛してくれた夫への義理だてから日本への国籍復帰をせず、生涯黒い喪服を身につけて尼僧のような生涯を終えた。

お詣りを終え、山荘へ辿りつくるとすぐ、雪はいった。

「おインさん、出かけますえ」

彼女の顔に窓の外の青葉が美しいかげりを作っていた

「はい。どちらへ？」

「ホテルです」

その日は、夫モルガンが東京での商用と、奥日光の観光を終えて帰神し、オリエンタル・ホテルに宿をとる日であった……。

「そうどしたなあ……」

インの顔に明るい微笑が湧きあがり、すぐに雪の支度を手伝いはじめた。

外出する時、この頃の雪はいつも洋装であったが、地味な色彩のものを好んで身につけた。その日は、つま先まである襪をたつぷりとった焦茶色のロオブに真珠の耳飾り、頭髮はやわらかいウェーブに仕上げた断髪に純金の櫛が輝やっていた。袖口までとどく純白の手袋、黒い絹のストッキングで足をすっぽりと包み、踵の低い靴をはくと外出の支度が終る。

「あと、よろしゅうに……」

ポーチに出揃って見送る雇人の一人一人に視線でうなずき、縫いとり模様のはなやかなバラソルを聞くと、戸外は、日の光りが粒子になって降り注ぐ初夏の真昼であった。

庭師の秋定が雪のため的人力車をつかまえるために突風のような勢いで駆け出してゆく。



一の谷の異人山までは、人力車で登ることはできず、車はすべて山の麓で乗り降りすることになっており、当時車だまりになっていた須磨駅前まで、雪の外出のたびに車を呼びに駆けてゆくの秋定の仕事であった。

「おおきに、ご苦労さん」

秋定に声を掛け、坂をおろきつたところで雪は人力車にのりこんだ。

豊かに広がる衣装をまとい、バラソルをかざして運ばれてゆく雪は、さながら巨大なあげ羽蝶のように美しくかつた。

明るいグレイの海が松林のむこうにはりつき、その林の中を新しく敷設された山陽線の鉄路がギラギラと輝いている場所を過ぎ、車は片側に廂の傾いた家がひしめき片側が崖になった細い道を、風をはらんで駆け通しに駆けた。

このあたり、須磨浦通りは古い魚師町で、瀬戸の海で獲れる鱈の累積で町中が臭気の中に没しているようであった。ここでの鱈の収穫はめざましく、それに較べて交通機関の発達していない当時は、売りさばくこともむずかしかったので、余つた魚は、そのまま浜で干して肥料にしたから、臭気も激しかったのである。

雪は、めずらしいものを眺めるように車の上から果てしなく続く貧しい家々のたたずまいを見た。家と家の間の細い露路から、尻が石臼ほどもある一人の老婆が手押車を引いて通りを横切り、山路へと坂を登ってゆく。そこは潮見台町への登り口で、当時から潮見台町は、神戸の高級ベット・タウンとして拓らけていたのである。

老婆は、その町へ新鮮な魚を売りにゆくのである。「いかなごーえー」彼女のどかな売り声が、いつま



でも通り一杯に拡がっているようであった。

突然、老婆が出て来たと同じ露路からであろう。鼻たれ小僧やつんつるてんの着物を着た女の子が、雪の車のあとについて走り始めた。

「大金持のモルガンお雪！」

「億万長者のモルガンお雪！」

口々にはやしながら、子供たちは小さな悪魔のように車のあとに取りついてはなれようとしなはれ。

「勘忍しとくなはれ…。勘忍しとくなはれ…。車屋さん、早よう行って」

雪は、震えを帯びた、それでいて鋭い声で車屋を急がせ、須磨浦通りを駆けぬけていった。

モルガンが日本に滞在中借り切っていたオリエンタルホテルの1室は、窓から港に碇泊している機帆船や汽船の帆桁や煙突が、まるで裸木の林のように見える位置

にあつた。鉄錆をふくんだ磯の匂いが、がっちりと舗装された石畳の道をこえて、ホテルの重厚な綾織の窓掛や椅子のカバーに垂れこめてゆく。

ノックをおえて、雪が部屋に入ると、モルガンは窓枠に頬杖をつき、放心したように港の上の空に見入っていた。長い灰を残して、指の間で立消えている巻煙草、頬杖をついた方の指は、神経質に頬の無精ヒゲをまさぐっていた。

こんな日、雪はまなざしだけでモルガンに問いかけるのであつた。

「エキサン。Are you getting better your homesick? (ホームシックは解消しましたか?)」

雪は、モルガンに身体を近づけてゆっくりと彼の頭を抱いて髪を愛撫した。モルガンの気持は雪によく解つた。もう日本にも飽きたから、ヨーロッパに帰りたい



HISAKA

というのであろう。

ホームシックに取りつかれた雪のために自分の仕事、銀行の営業マンとして、を放り出して日本に滞在していたモルガンであった。

雪は、感謝の気持ちを込めて、力強くうなずいていた。一ヶ月の後、約二年間の一の谷の山荘での生活にピリオドを打ち、雪はモルガンに連れられ、再びニースのモルガン家の別荘に帰っていった。

× × × × × × × × ×

昭和三十八年五月十八日、モルガンお雪は一人さびしくその波乱に満ちた生涯を閉じた。

彼女が晩年の数年を送った京都大徳寺前町に、姪の彼女は、モルガンと死別し、第二次世界大戦によってアメリカ国籍を奪われ、落莫とした気持で日本に帰ってきた雪の晩年の世話をした人であるが、雪とは似つかぬ肉の厚い血色のよい顔を更に紅潮させ、なめらかな京言葉で話してくれた。

「晩年の叔母さんは、淋しい暮しをおしやした。戦争のあとのださくさで、モルガンさんの遺産も失くしておしまいでしたし……。それでも気嫌のよい日は、一の谷の洋館で暮した折々のことをお話ししやしたもんどす。私もこの間、新聞社の人の案内で、叔母さんの住んどられたところ、見せてもらいましたんえ。ええとことすなあ……。」

孤独な晩年の暮しの中で、しあわせに過した一の谷山荘での思い出が、どれほど美しく雪の心によみがえり続けたことであろうか。

その日はちょうど、雪が世を去ってから二周年にあたっていた。

「あす、衣笠の教会へ叔母さんのお骨納めますんで……。」と語るなみえさんの背後、変にしめっぽさのない昼間の仏壇には、お燈明がゆらめき続いていた。

(第一話終り)

### ★作者紹介

小山牧子(本名小山まつみ)▽  
ペンネームの由来は詩を  
かいているころ小さな山に  
放牧するという意でつける。

今までのこと▽神戸の松蔭  
から奈良一条高校卒。

現在▽同人誌「自我」会員。

兼松商事タイピスト。神戸市  
東灘区住吉町瀬川一三二六に  
住む。

作品▽詩集「牝牛」。「自我」  
に「潮枯れる村」。

好きな本▽椎名麟三「永遠の  
序章」

年令▽三十才。独身。



次号からは

小山牧子さんによる

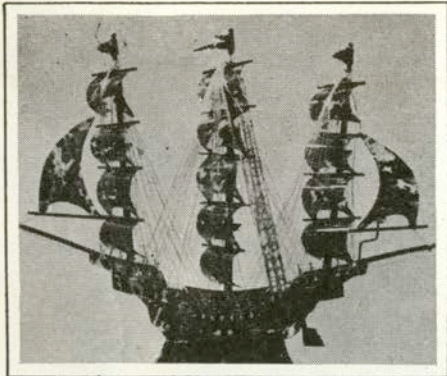
異人館物語・第二話

●ヘルマン屋敷の巻

## シーメンズ事件

が始まります

ご期待ください。



センスあふれる  
べっ甲専門店

**太田 鼈甲店**

元町1丁目 TEL ㉸6195

創業明治二十八年

**履物の山下**

古い老舗に新しいセンス

神戸 三宮センター街

TEL ㉸0256

確実正札 完全冷暖房

静かに品選びの出来る店



カバンの店

**大上靴店**

元町通1丁目 TEL ㉸3962

さんちかメンスタウン TEL ㉸4627



ロマンを呼ぶ

灘の生一本

清酒

**大黒正宗**

The  
Cosmopolitan  
Valentine F. Morozoff

**コスモポリタン**  
チョコレート・キャンデー

神戸本社	神戸市生田区三宮町1丁目170	電話 33-5304
神戸直売店	神戸市生田区三宮町1丁目	電話 33-1217
大阪堺筋店	大阪市東区淡路町2丁目	電話231-6979
大阪心斎橋店	大阪市南区安堂寺橋通4丁目	電話251-4182
東京銀座店	東京都中央区銀座8丁目	電話571-2303
東京新宿店	東京都新宿区角筈1丁目	
千葉駅ビル店	新宿ステーションビル地下2階 千葉市新町千葉駅ビル名店街	電話352-2436 電話 7-2534

神戸名産

瓦煎餅

神戸三宮トア・ロード  
本店 ㊤1番2番3番  
南店 ㊤1616番

おくりもの、おみやげに

クリーム  
パピヨン  
ロールラッキー  
地方送り承ります

亀井堂  
本家

創作ハンドバッグ  
工芸品 ORIGINAL

神戸 ■ 元町  
ACCESSORIES  
イクシマヤ

TEL. (33) 2415・2416



花井社  
生々ば

元町二丁目  
TEL 33-2333六



高級紳士服専門店

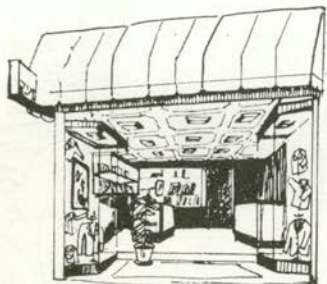
## 神戸テーラー

さんちかメンスタウン TEL 0388  
生田区北長狭通2 (省線高架通50)

世界の品々は  
サノへでお選  
びください。

〒 〳 〵 〵 元町2丁目  
☎ 4707~8

春の紳士洋品はマンヤマへ



高級洋品

## マンヤマ

神戸元町1丁目(駅前筋)  
TEL (39) 4880

よろずの 襦袢 衣縫上處

## 神戸シャツ

大丸前 TEL ☎ 2168

男子洋品の店  
**コウベヤ**  
 元町通2丁目 TEL ③③2589



★ライセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

**三恵洋服店**

元町通4丁目 TEL ③④7290



MEN'S SHOP  
**セシユウ**

**千  
 秘  
 蔵**

神戸元町4丁目  
 TEL ③④6959



新古美術

**播 新**

神戸元町3丁目・③③2516

やっぱりうまい  
むさしのとんかつ

とんかつ

ヨバ三宮  
ムサシ  
でんわ 三三七七一  
三二〇八



COFFEE · CAKE · RESTAURANT

平野屋

本店 大阪ナンバ TEL 211544 · 1564  
さんちがサロントウン TEL 395597 ~ 8



ご贈答に風味豊かなカステラ  
長崎堂本店

本店=大橋町5大五ビル (61) 0553-4  
新開地店=松竹座前 (56) 2423  
元町店=元町6 (34) 4130  
さんちがスイーツタウン (36) 3625



おすし  
てんぷら

栄  
彌

本店 三宮市二・朝日会館前  
TEL 335772  
(毎週月曜日休み)  
支店 さんちが味ののれん街  
TEL 395233

営業時間  
A. M. 11.30 ~ P. M. 9



洋酒の店 キャンテイ

**Chianti\***

榊 晴夫 TEL(39)3060  
213KITANAGASA-DORI IKUTA-KU KOBE

松田 真理子  
生田・中山手2丁目89・光ビル1階 TEL 33-3052

—オランダ風ビフテキ—  
**元町グリル**  
元町2丁目 TEL (33)6451

★2階宴会場→ クラス会などにご利用下さい。

CLUB  
**落**

清水よし子  
生田区下山手通2丁目 TEL (39)1515